

マイコン制御

# 電子発酵器

## SK-15e

取扱説明書



TAISHO

大正電機販売株式会社

このたびは **電子発酵器 SK-15e** をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。

電子発酵器は、マイコン制御で庫内温度を一定に保つので、安定した発酵が得られます。

### ご使用に際して

この取扱説明書を必ずお読みいただいた上で、正しくお使いください。

特に「安全上のご注意」は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。

この取扱説明書、組立説明書は保証書とともに大切に保管し、必要なときに、お読みください。

## ■目次

---

特長 .....	2
安全上のご注意 .....	3
各部の名称とはたらき・ご使用前の準備 .....	5
ご使用方法 .....	7
パンづくりのコツ .....	9
お手入れ .....	9
故障かな?と思ったら .....	10
ご注意 .....	10
組立の説明 .....	11

電子発酵器

マイコン制御

# SK-15e の特長



1. 工具を使わず簡単に組み立てられます。
2. 庫内温度を一定に保つために、高効率ヒーターを採用しています。
3. 密閉度が高く良好な状態で発酵ができます。
4. マイコン制御と高精度温度センサーの組み合わせで、温度管理を行います。
5. 湿度を保つ、加湿皿付きです。
6. 完了5分前にお知らせブザー、完了時に終了ブザーでお知らせ！
7. 電源スイッチを切り忘れても、発酵終了後5分で自動的に電源が切れる安全設計です。
8. 簡単に温度、時間の設定ができます。
9. アームバー方式でカバーの開閉も簡単にできます。
10. 明るく見やすい白色LED表示で、操作性に優れています。
11. 99分まで時間設定が可能になりました。





## 絵表示について









この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。  
その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

### 絵表示の例

 <p><b>警告</b></p>	<p>この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷などを負うことが想定される内容を示しています。</p>
 <p><b>注意</b></p>	<p>この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される内容を示しています。</p>

	<p>この記号は禁止の行為であることを告げるものです。</p>
	<p>この記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。</p>

## 警告

<p><b>タコ足配線はしない。</b></p>  <p>許容電流がオーバーして感電・発火等の原因になります。</p> <p>禁 止</p>	<p><b>電源コードは傷つけたり加工をしない、無理に曲げたり引っばったりもしない。</b></p>  <p>コードの破損や劣化により、感電・発火等の原因になります。</p> <p>禁 止</p>
<p><b>電源プラグの刃や、刃の取付け面に付着したほこりは拭き取る。</b></p>  <p>ほこりが原因で発火する恐れがあります。</p>	<p><b>本体の前面を開放し、周囲を壁などから4.5cm以上離して据え付ける。</b></p>  <p>故障、発火事故の原因になります。 消防法基準適合組込形によります。</p>
<p><b>絶対に分解・修理・改造は行わない。</b></p>  <p>感電・発火したり、異常動作をして重大な事故原因になります。</p> <p>分解禁止</p>	<p><b>本体は絶対水洗いをしない。</b></p>  <p>本体内に水が侵入して絶縁不良になり、感電の恐れがあります。</p> <p>禁 止</p>
<p><b>電源プラグをぬれた手で抜き差ししない。</b></p>  <p>感電することがあります。</p> <p>ぬれ手禁止</p>	<p><b>お手入れの際は、必ず電源プラグを抜く。</b></p>  <p>不意に作動して、やけどをしたり、感電の原因になります。</p> <p>電源プラグを抜く</p>

 **警告**

子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使用しない。



禁止

やけどやけが、感電の恐れがあります。

温度センサーに衝撃を加えない。



禁止

温度制御が正常に働かなくなる恐れがあります。

 **注意**

この製品は交流100Vで使用する。



一般家庭用コンセントで使用してください。  
100V以外の電圧では使用しないでください。  
感電・火災等の原因になります。

使用後は電源プラグを抜く。



電源プラグを抜く

ほこりが付着して発火の原因になります。

お手入れの際は、引火性の溶剤は使用しない。



禁止

火災の危険があります。

アームバー（取手）は中央部を持って  
ゆっくりと操作する。



左右に片寄ると、無理な力が加わり故障の原因になります。  
無理に力をかけて操作しないでください。

使用中や使用直後は加熱板や加湿皿に  
触れない。



接触禁止

やけどやけがの恐れがあります。

水のかかるところや火気の近くでは  
使用しない。



禁止

感電や漏電の原因になります。

棚に重量物を乗せない。



禁止

棚一段に過度の重量物をのせないで  
ください。  
破損する恐れがあります。

本体天面に物を絶対に置かない。



禁止

物を置くと落下事故や変形したりして、  
故障の原因になります。

棚をしゃへいしない。



禁止

全てしゃへいすると過熱して危険です。  
空気の対流をよくするために、棚の  
両サイドはあけておいてください。

パン生地の発酵以外に使用しない。

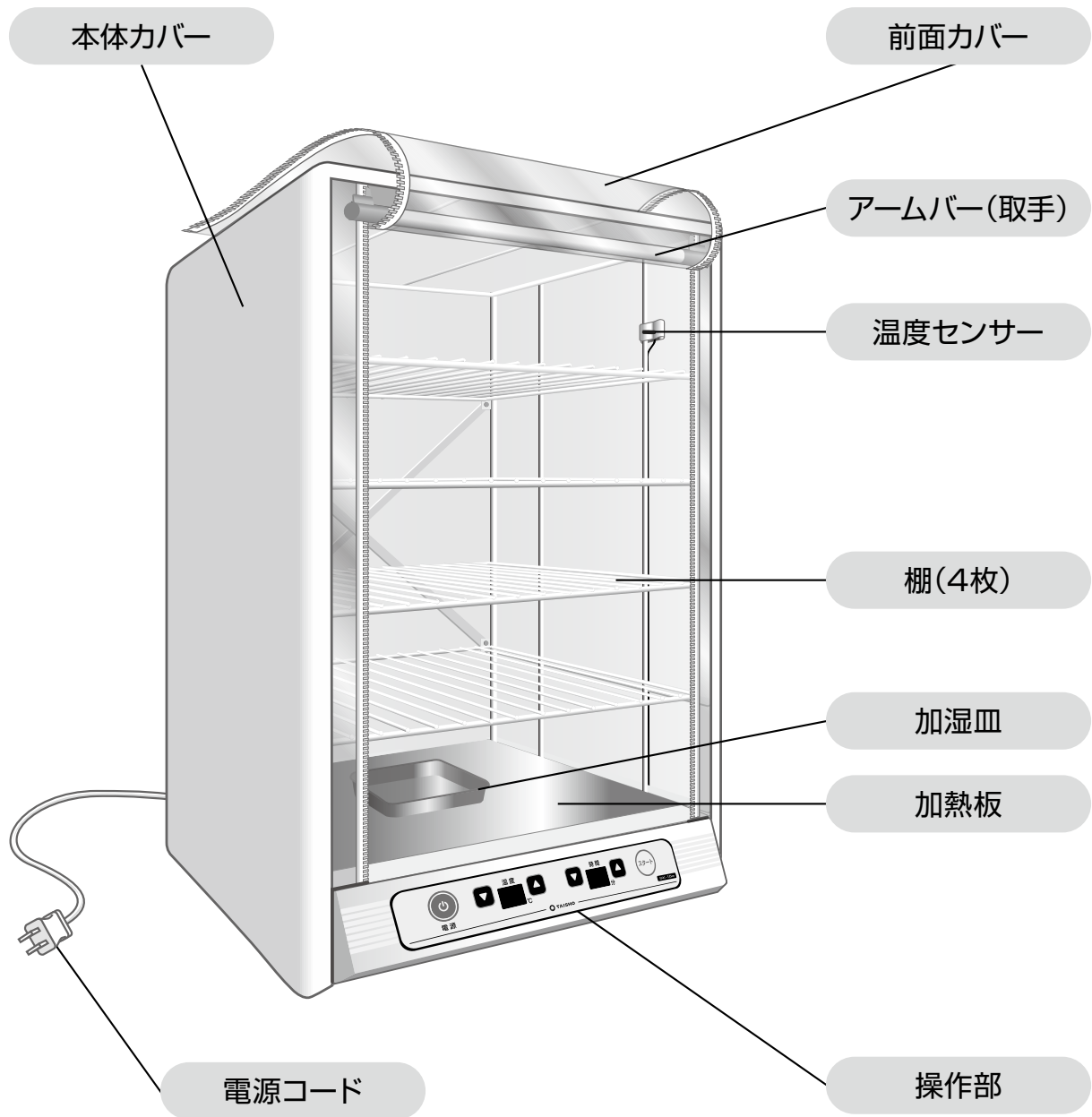


禁止

布などの乾燥に使用するとヒーターが  
異常発熱して事故の原因になります。

# 各部の名称とはたらき・ご使用前の準備

## 各部の名称



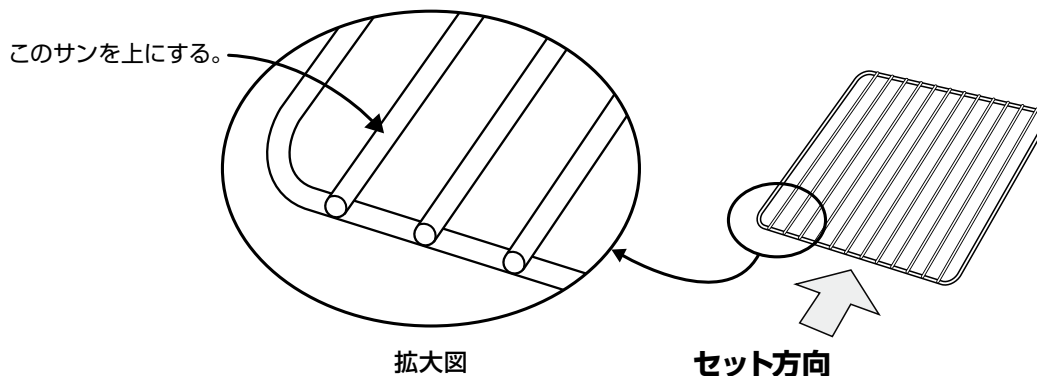
## ご使用前の準備

組立は11ページの組立の説明をご覧ください。

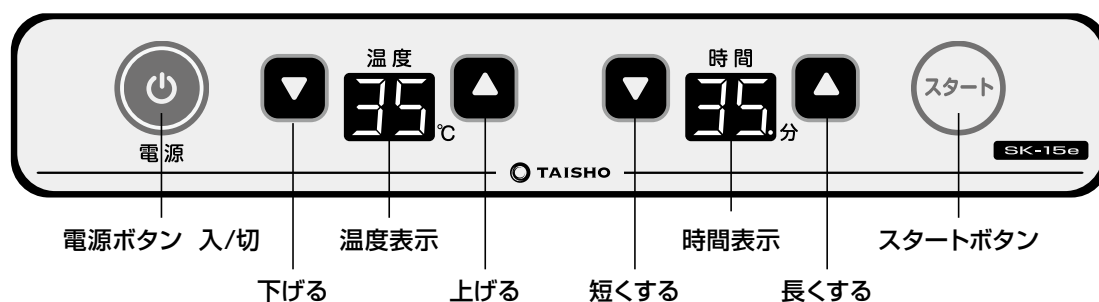
- 必ずセンサー入力端子にセンサープラグを差し込んで使用してください。(爪が上、方向に注意)  
温度センサーによる温度感知、温度表示は正しく差し込まれていないと正常に機能しません。
- 温度センサーは定められた位置方向を必ず守ってください。  
正常に機能しないばかりでなく異常加熱の原因となる場合もあります。

## 棚の準備

- ・別梱包の棚(4枚)は、下図のようにセットしてください。



## 操作部の名称とはたらき



### 電源ボタン

電源「切」の状態ボタンを押すと電源が「入」になり、温度35℃、時間35分と白色で表示されます。(温度表示は、約3秒後に庫内温度の表示にかわります。) 電源「入」の状態ボタンを押すと電源が「切」になります。使用中いつでも電源を「切」にできます。

### 温度設定

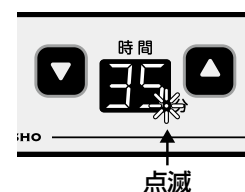
発酵温度は28～41℃まで、1℃単位で設定できます。  
▼ または ▲ ボタンを一回押すと現在の設定温度が表示されます。3秒以内にもう一度押すと温度を下げたり、上げたりできます。(3秒以内に操作をしなかった場合、現在の庫内温度の表示にかわります。) 押し続けると連続して温度が変わります。

### 時間設定

時間は1～99分まで、1分単位で設定できます。  
▼ または ▲ ボタンを押すと時間を短くしたり、長くしたりできます。押し続けると連続して時間が変わります。

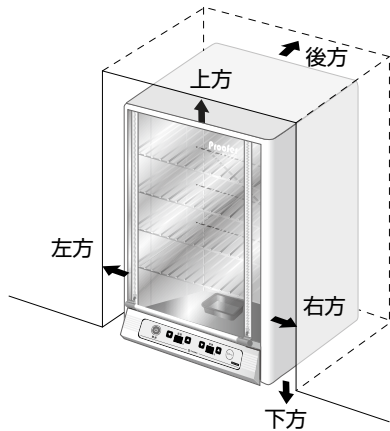
### スタートボタン

温度・時間を設定したら、このボタンを必ず押してください。時間表示の右下の「●」印(デジタルドット表示)が点滅し作動します。「●」印が点滅していないときは作動していませんのでご注意ください。なお、時間は1分以下になると秒単位で減っていきます。



# ご使用方法

## 1 発酵器を周囲の壁などから離して据え付けます。

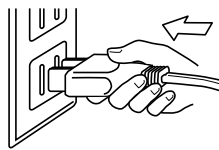


- 本体は前面を開放して、背面や左右の壁などから下表の寸法以上離してください。

消防法 基準適合組込形

場所	離隔距離(cm)
上方	4.5
左方	4.5
右方	4.5
後方	4.5
下方	0

## 2 電源プラグをコンセントに差し込む。ピッと音がします。



- 発酵器を不安定な台や傾いた台の上には置かないでください。
- 電源は100Vのコンセントを使用してください。
- タコ足配線は危険ですのでおやめください。

## 3 予熱する。

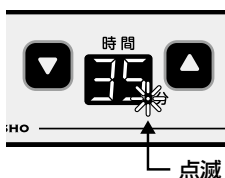
- 加湿皿に、約50ccの水またはぬるま湯を入れ、加熱板の中央に置く。



- 電源ボタンを押して電源を入れる。
- スタートボタンを押す。

作動中は時間表示右下の「●」印 (デジタルドット表示) が点滅し、カウントダウンが始まります。

もし、「●」印が点滅していないときは作動していませんので、ご注意ください。

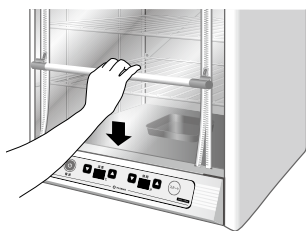


- 室温にもよりますが、ご使用前に10~20分の予熱が必要です。
- 加湿皿に熱湯を入れるのは避けてください。
- 指定外の加湿皿は使わないでください。湿度が上がりすぎたり、不足することがあります。

- 温度35℃、時間35分と白色で表示されます。約3秒後に庫内温度の表示にかかります。
- 室温が低い場合は予熱に時間がかかることがあります。(ご使用時の最適室温は20~30℃です。)
- 運転開始後10~15分経つと庫内の湿度が上がり、前面カバーがくもって庫内が見えにくくなる場合があります。そのときは乾いた布でふきとってください。
- 「電源」を押して「スタート」を押さない場合、約30分経つと自動的に電源が切れます。

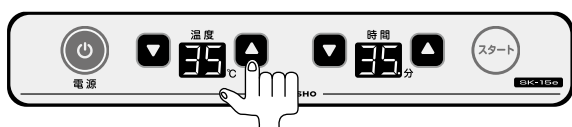


## 4 生地を入れて前面カバーを閉める。



- 前面カバーのファスナーは下まで確実に閉めてください。

## 5 発酵温度・発酵時間を設定する。



- 発酵するパンの種類に応じて、設定してください。  
(作動当初はヒーターが働き温度を上げますので、庫内温度は一時的に設定温度より3～4℃高くなります。その後、設定した温度になるよう自動制御します。)

- 発酵温度は28～41℃まで、1℃単位で設定できます。

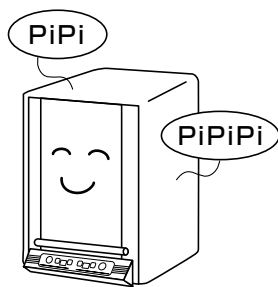
- 押し続けると連続して温度が変わります。

- 発酵時間は1～99分まで、1分単位で設定できます。

- 押し続けると連続して時間が変わります。

## 6 5分前と終了時にブザーでお知らせ。

- 終了5分前にお知らせブザーが鳴ります。
- 終了すると終了ブザーが鳴ります。
- 終了後、5分経つと省エネ、安全のため自動的に電源が切れます。



- 終了後は前面カバーを開けて庫内を自然乾燥させてください。

- 庫内は常に清潔に保ってください。



1. 電源を入れてスタートすると、ヒーターが働き、約10分後には庫内温度は一時的に設定温度より高い状態になります。(外気温度により差があります)  
その後、ヒーターのパワーを調節して、設定温度に近づくように自動的に微調整します。
2. 庫内の上段と下段とでは温度差があります。  
ヒーターに近いところは高くなりますが、故障ではありません。
3. 初めてご使用される場合は、前面カバーを開けると製品の臭いがすることがあります。  
加湿皿に約50ccの水またはぬるま湯を入れ、しばらく使用すると、臭いは消えます。
4. 節電、長くご使用いただくためにも、作動中は前面カバーを閉めてください。前面カバーの開閉はできるだけ最小限にとどめてください。

## パンづくりのコツ

- 基本的なパンづくりのコツです。ご参考にしてください。

### 1 計量

材料を正確に計量してください。  
特に、イースト菌・塩などの少量のものも、正確に計量してください。

### 2 こね上げ

各配合材料と仕込み水で生地づくりをします。

### 3 一次発酵

一次発酵によりグルテンの組織が整えられ、生地が締まって粘着性が少なくなります。  
30℃位で、30～40分間発酵させてください。  
乾燥させないように注意してください。

### 4 分割

なるべく細切れにならないよう、正確に切り分けてください。

### 5 丸め

すばやく丸め込み、表面にはしわなどがなく、光沢が出るように丸めてください。

### 6 ベンチタイム

丸めた生地を休ませることにより、生地がソフトになります。

### 7 成型

成型はガスを分散させ、生地を傷めないようにすばやく行ってください。

### 8 仕上発酵

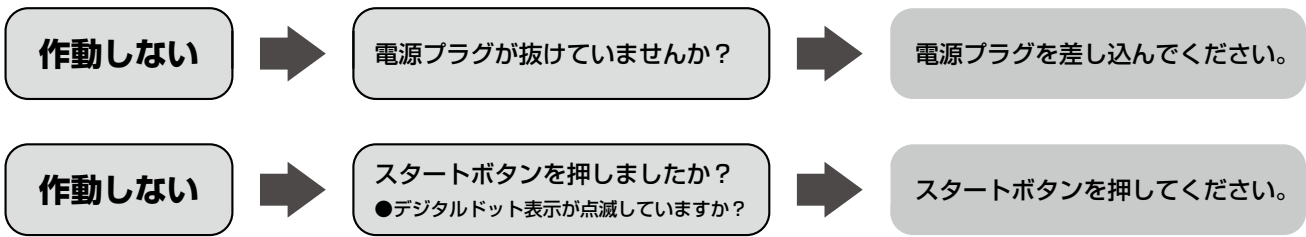
発酵器を使用する場合は、前もって34～38℃に温度設定しておき、成型した生地を入れて発酵させます。（パンの種類により設定温度はかわります。）



### 9 焼成

## お手入れ

- 湿気が庫内に残っている状態で保存することは電気部品の絶縁性能の低下をまねきます。  
ご使用後は必ず前面カバーを開けて庫内を自然乾燥させてください。
- お手入れは、ご使用が終わり加熱板が冷めてから行ってください。
- 掃除やお手入れをする時は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 本体内の水滴は柔らかい布でよく拭き取ってください。汚れがとれにくいときは湿った布で拭いてください。
- ベンジン、シンナー、金属タワシ、みがき粉などは使用しないでください。
- 掃除やお手入れのとき、落としたり、衝撃を与えたりしないようにしてください。
- 庫内は常に清潔に保ってください。



作動しない UC・UH・E1・E2がでた場合の処置と原因

当製品はマイコンで自己診断する機能がついております。  
万一、温度表示部分にUC・UH・E1・E2が出た場合は  
次の手順でご確認ください。

表示	処置 ①	処置 ②	原因
UC	電源ボタンを押して、一度電源を切り、再び電源を入れてください。もし正常に作動しない場合、処置②をご確認ください。	電源プラグをコンセントから抜き、2～3秒たってから再びコンセントに差し込んでください。 前面カバーを閉めて運転しても正常に作動しない場合は、お買い上げの販売店へお問い合わせください。	室温が低い場合や、前面カバーを閉めずに運転した場合など、60分経過しても設定温度にならない場合に表示されます。
UH			発酵終了後、前面カバーを閉め忘れた状態で再スタートすると、30分後に表示されます。
E1		センサープラグが接続されているか、ご確認ください。接続されているのに正常に作動しない場合は、お買い上げの販売店へお問い合わせください。	温度センサーが接続されていない場合や、温度センサーの故障時に表示されます。
E2		お買い上げの販売店へお問い合わせください。	ヒーターの故障時に表示されます。

ご注意

電気製品にも経年変化による劣化とみられる事故・故障があります。  
「経年変化による劣化」とは光、温度、湿度、洗剤、油、カビなど多くの要因により、全く使用しない場合でも自然環境下で月日が経過すると状態が変化することをいいます。発酵器はこれらの要因の他に前面カバーの開閉による磨耗・衝撃などによる疲労が加わって劣化故障につながる場合があります。  
事故を防止する為に、使用後は必ず電源プラグを抜くようにしてください。  
長年ご愛用の製品については教室にご相談いただき、安全点検を受けていただくことをお勧めいたします。

仕様

電源	交流100V 50-60Hz 共用
消費電力	280W
タイマー	マイコン式 1~99分
温度制御範囲	マイコン式 28~41℃
安全装置	サーミスター、電源オートオフ
製品寸法	高さ680×幅430×奥行475 (mm)
製品重量	8kg

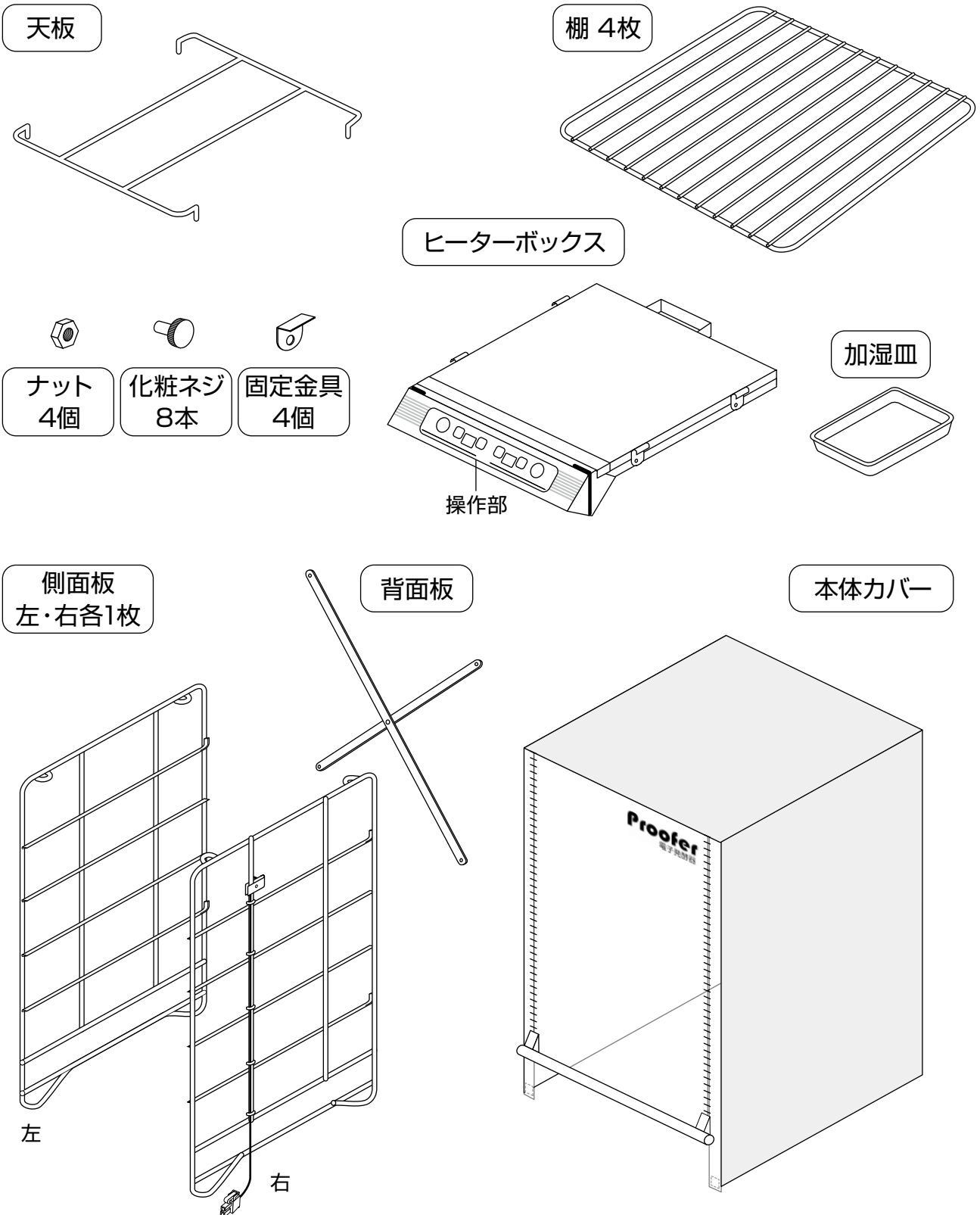
●製品の仕様および価格は、予告なく変更する場合があります。

## 組立の説明 (工具は不要です)

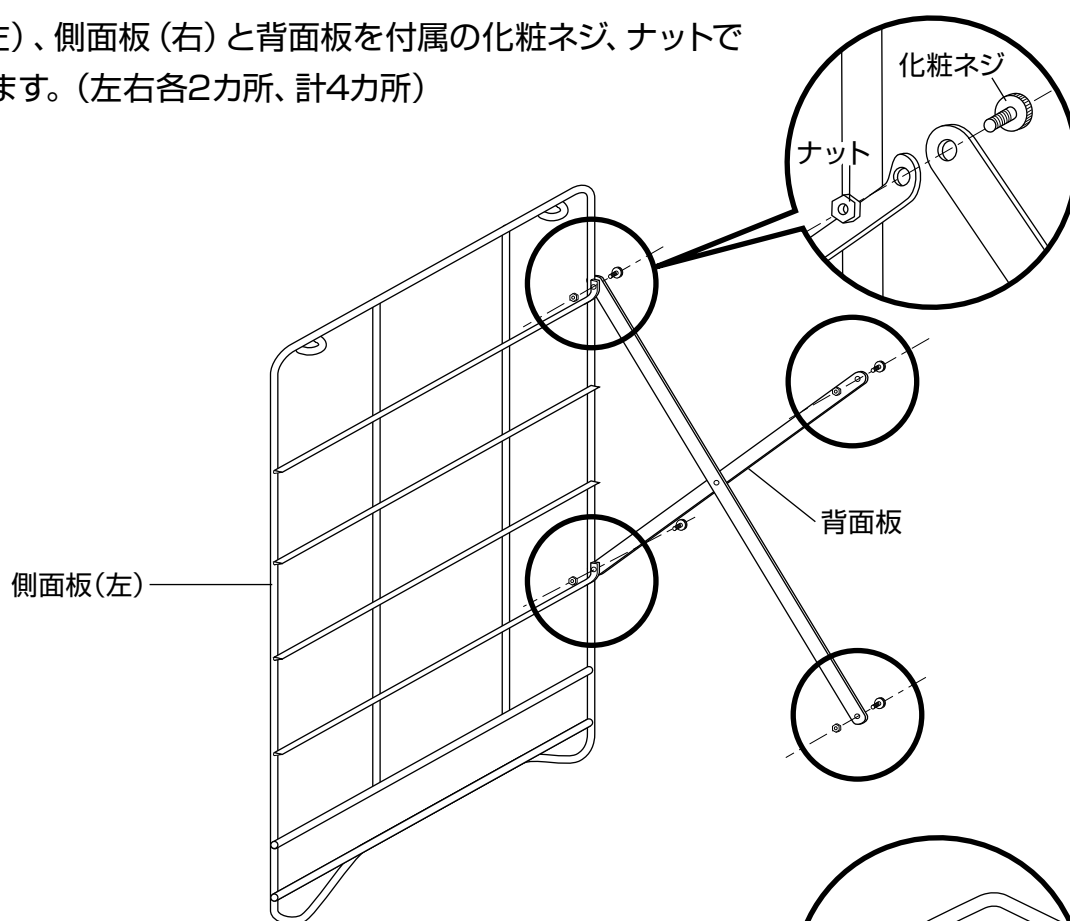
よく読んで正しく組み立ててください。まちがった組み立てをされますと性能を発揮しないばかりでなく、過熱等の危険が生じる場合があります。

### 1. 部品の確認

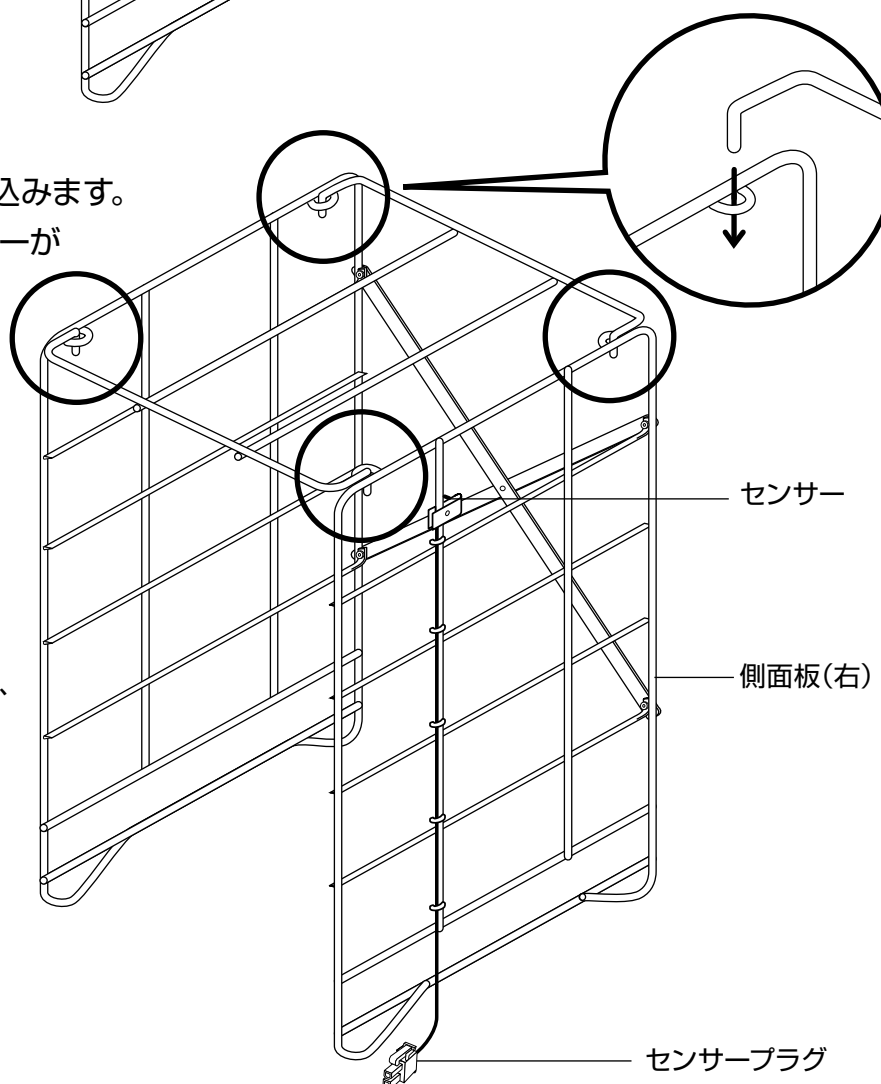
全部揃っていることを確認してください。



- 2.** 側面板(左)、側面板(右)と背面板を付属の化粧ネジ、ナットで締め付けます。(左右各2カ所、計4カ所)



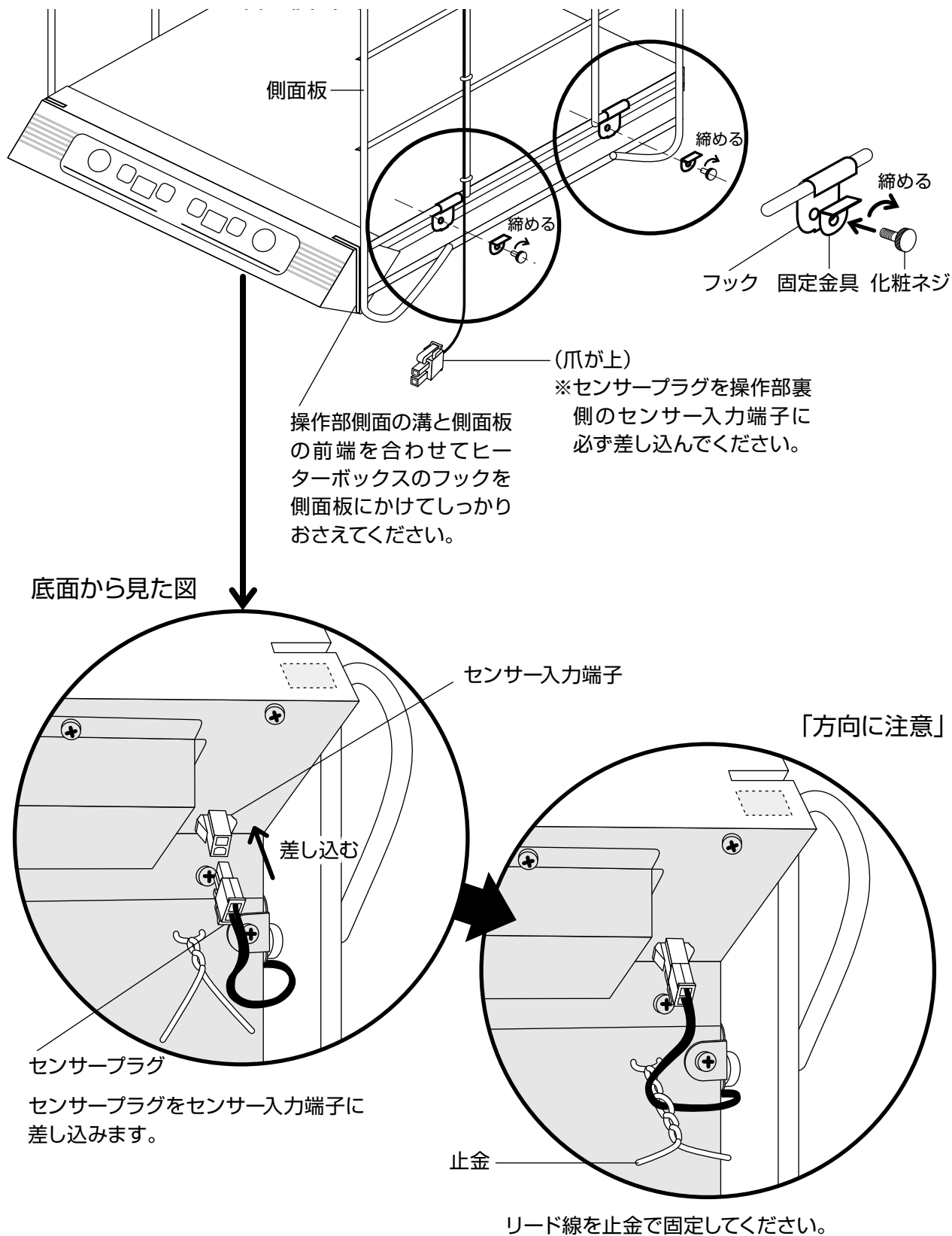
- 3.** 天板を図の位置に差し込みます。  
側面板(右)にはセンサーが  
付いています。



※センサーを折り曲げたり、  
衝撃を与えたりしないで  
ください。故障の原因に  
なります。

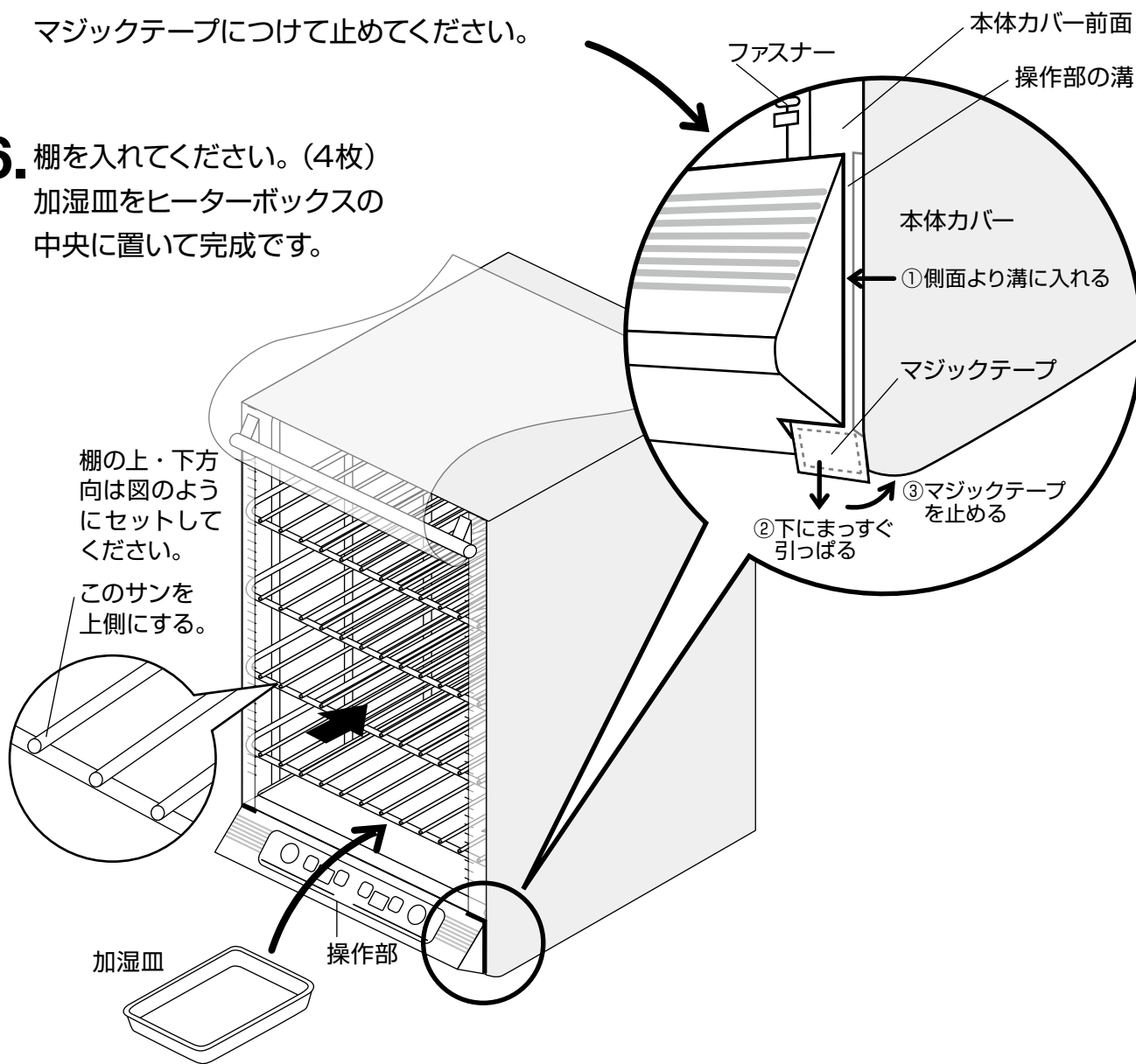
## 組立の説明 (工具は不要です)

### 4. 化粧ネジと固定金具で固定します。 (左右各2カ所、計4カ所)



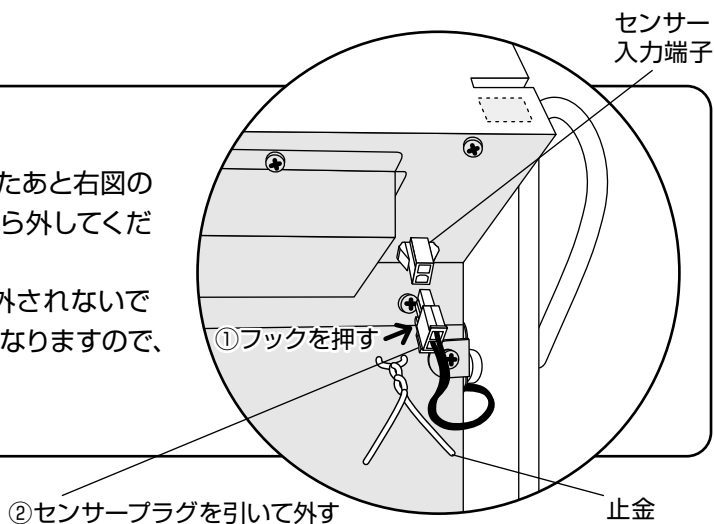
- 5.** 本体カバーをかぶせます。前面に透明部分がくるようにしてください。  
操作部の左右の溝に本体カバーの下部を差し込みます。  
本体カバー最下部のマジックテープをヒーターボックスの下の  
マジックテープにつけて止めてください。

- 6.** 棚を入れてください。(4枚)  
加湿皿をヒーターボックスの  
中央に置いて完成です。



**分解時のご注意**

センサープラグを外す場合は、止金を外したあと右図のフックを押しながら、センサー入力端子から外してください。  
センサープラグをセンサー入力端子から外されないと分解されず、接続部が破損する原因になりますので、ご注意ください。



## 製品についてのお問い合わせ

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は・・・  
お買い上げの販売店へお気軽にご相談ください。

### 保証書（別添付）

お買い上げ日などの記入を必ず確かめ、お買い上げの  
販売店からお受け取りください。

よくお読みの後、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から1年間

#### ※補償について

お客様の不注意や取扱上の注意に反したご使用により  
事故が発生した場合は、補償の対象となりませんので  
ご注意ください。

### 補修用性能部品の最低保有期間

- 電子発酵器の補修用性能部品の最低保有期間は  
製造打ち切り後6年間です。
- 補修用性能部品とはその製品の機能を維持する  
ために必要な部品です。

### 保証期間が過ぎているときは

保証期間経過後の修理については、お買い上げの  
販売店にご相談ください。

修理すれば使用できる場合はご希望により有料で  
修理させていただきます。



TAISHO

# 大正電機販売株式会社

札幌 〒060-0004 札幌市中央区北4条西5丁目1-4  
大樹生命札幌共同ビル1F  
TEL.(011)233-3005

東京 〒177-0041 東京都練馬区石神井町3丁目25-21  
ライオンズプラザ石神井公園2F  
TEL.(03)5910-5755

名古屋 〒460-0008 名古屋市中区栄3丁目15-37  
エフジー栄ビル8F  
TEL.(052)249-3883

京都 〒600-8495 京都市下京区四条通堀川東入ル  
黒田ビル1F  
TEL.(075)252-0168

大阪 〒564-0051 大阪府吹田市豊津町14-12  
ダイトー江坂ビル2F  
TEL.(06)6389-5689

福岡 〒812-0016 福岡市博多区博多駅南1丁目3-6  
第3博多倍成ビル1F  
TEL.(092)411-5233

本部 〒564-0063 大阪府吹田市江坂町2丁目4-6  
TEL.0120-357-515



<https://tai-han.co.jp>

日本製

2024.3[1000]